

障がいのある子どもへの教育制度～特別支援教育を活かしたインクルーシブ教育システムの構築～
 Education System for Children with Disability -Promotion of Inclusive Education System utilizing the experience
 of Special Needs Education-

対象国の条件:

研修コース番号 :J1804430

案件番号 :1884398

主分野課題 :教育/その他教育

副分野課題 :

使用言語 :英語

案件概要

日本では、すべての子どもたちが同じ場で学ぶことを追求しつつ、個々の教育的ニーズに応じて「多様な学びの場」を提供できる柔軟な仕組みの整備を目指している。本研修では、政策立案プロセスに関わっている人を対象として、日本の障がいのある子どもへの教育制度、特に特別支援教育を活かしたインクルーシブ教育システムの構築の過程を理解し、自国の障がいのある子どもへの教育制度への活用方法を検討する。

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【案件目標】 各国で目指すべきインクルーシブ教育/特別支援教育の姿を明確にし、その実現に向けた方策が提案される。</p> <p>【成果】 ①参加国のインクルーシブ教育/特別支援教育に係る課題が整理される。 ②日本のインクルーシブ教育システムの取り組みを説明できる。 ③自国におけるインクルーシブ教育/特別支援教育の推進のための改善策が提案される。</p>	<p>【対象組織】 ①教育省（中央・地方）、②教員養成校、③大学、④特別支援教育学校</p> <p>【対象人材】 <職位> ①教育省（中央・地方）のインクルーシブ/特別支援教育分野行政官、②教員養成校のインクルーシブ/特別支援教育分野担当者、③大学の研究者（インクルーシブ教育/特別支援教育分野）、④特別支援教育学校において、特別支援教育の専門性のある現職教員（研修・指導ができる中核教員） <職務経験> 1. 特別支援教育・インクルーシブ教育関連業務に係る政策立案プロセスに関わっている者。 2. 特別支援教育・インクルーシブ教育関連業務における職務経験原則5年以上、現在のポジションでの在職期間1年以上。</p>	
<p style="text-align: center;">内 容</p> <p>【事前活動】 各国におけるインクルーシブ教育/特別支援教育/障害児教育の現状に関するカントリーレポートインセプションレポートの作成</p> <p>【本邦研修】 <講義> 日本及び世界のインクルーシブ教育および特別支援教育の現状と課題 日本におけるインクルーシブ教育システム構築の為の行政システム 日本の特別支援教育の教授法 <視察> 通常小学校、特別支援学校、国立特別支援教育総合研究所、職業訓練施設、社会福祉施設 <アクションプラン> ドラフトアクションプランの作成・発表</p>	<p>本邦研修期間</p>	<p>2018/10/28～2018/12/1</p>
	<p>担当課題部</p>	<p>人間開発部</p>
	<p>所管国内機関</p>	<p>JICA横浜</p>
<p>関係省庁</p>		
<p>実施年度</p>	<p>2017～2019</p>	
<p>主要協力機関</p>	<p>株式会社コーエイリサーチ&コンサルティング</p>	
<p>特記事項 及び ホームページ</p>	<p>株式会社 コーエイリサーチ&コンサルティング https://www.k-rc.co.jp/</p>	